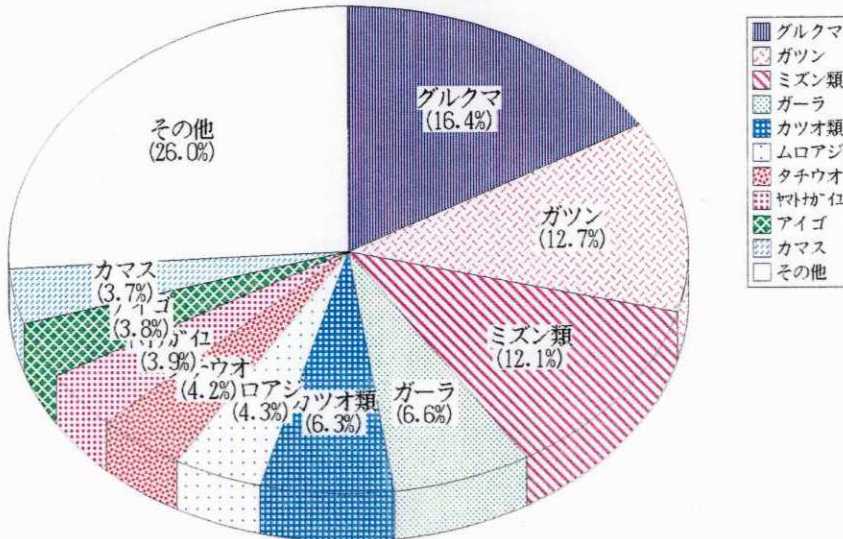


定置網情報

第4号
その1

1998年9月

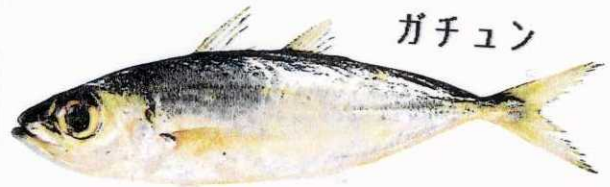
沖縄県水産試験場



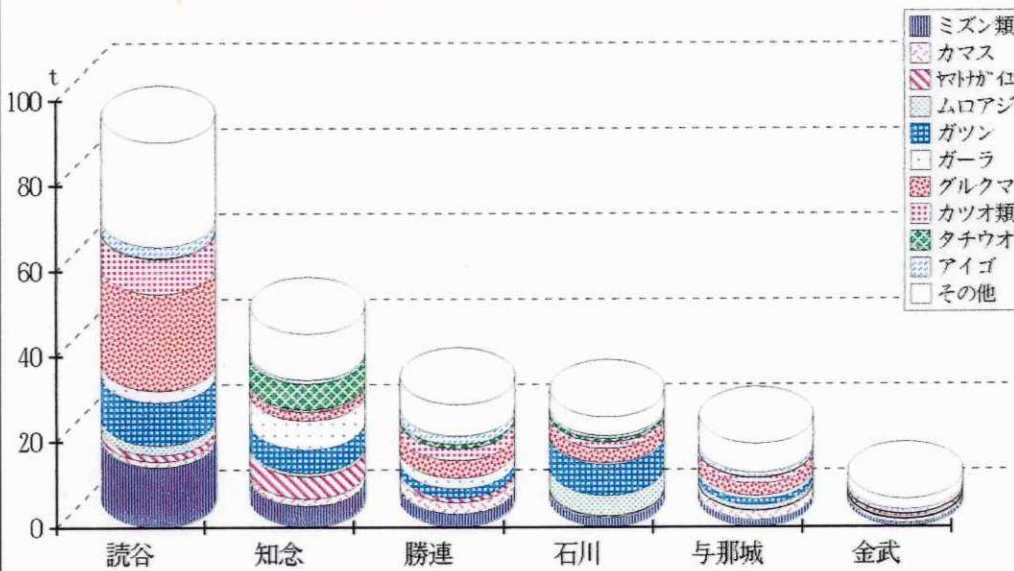
1997年の読谷、与那城、石川、与那原、勝連、金武、知念漁協の定置網の漁獲物では、グルクマ、ガツン、ミズン類等の順に漁獲量が多かった。



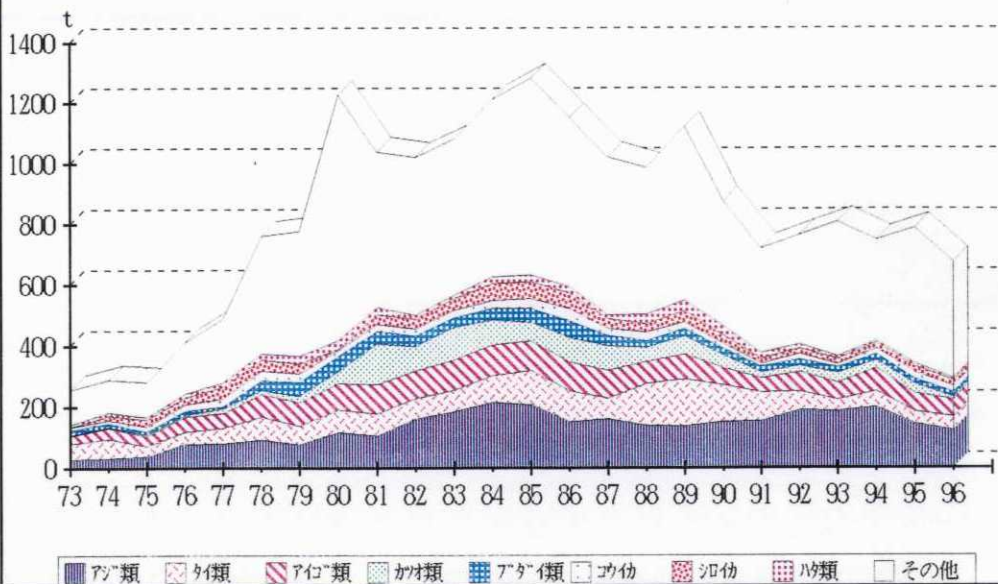
グルクマー



ガチュン



漁協別では、読谷が最も漁獲量が多く、知念、勝連、石川と続いた。

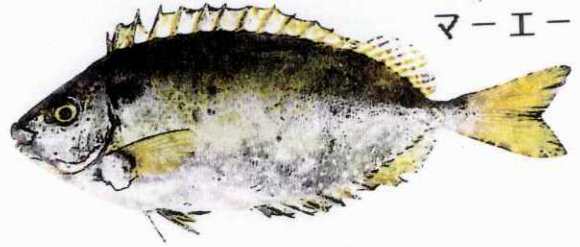


沖縄農林水産統計年報（沖縄総合事務局）によると、定置網の生産量は1980年まで急激に増加したが、その後は変動しながらも減少傾向にある。

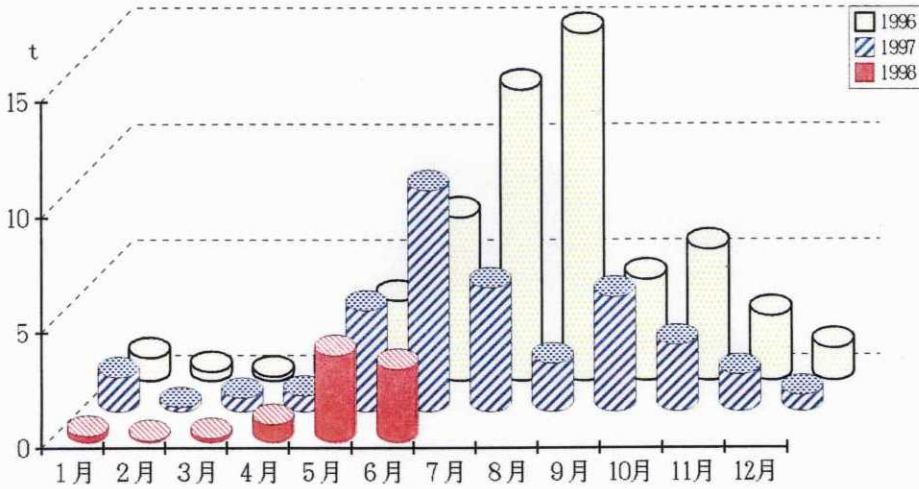
カマサ-



マーイー

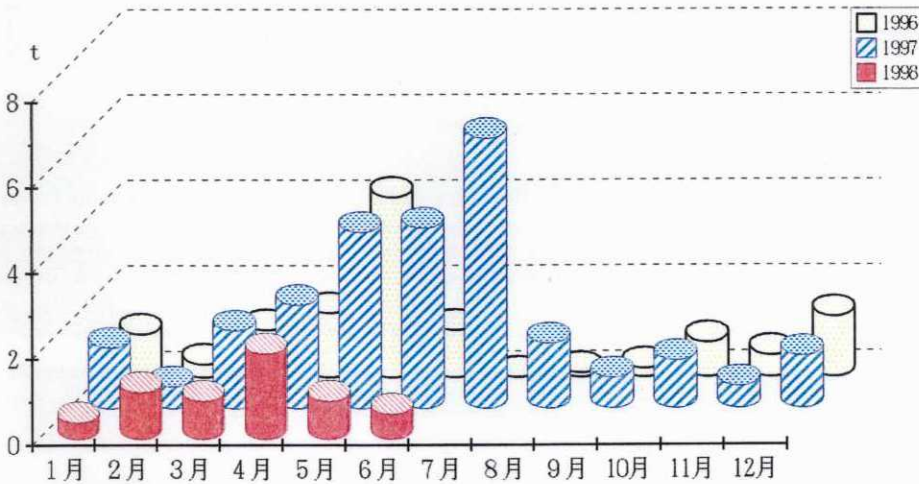


グルクマ



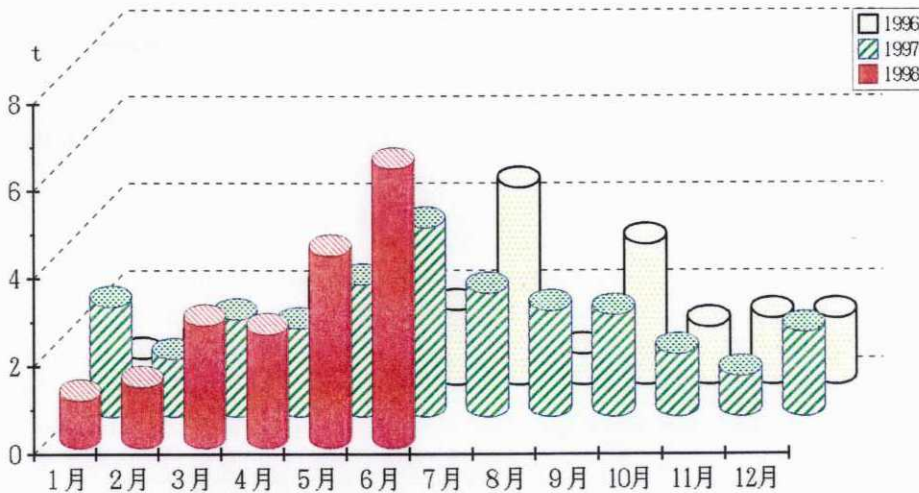
グルクマは、初夏から秋にかけて漁獲が多い。一昨年、昨年と好調だったが、今年は夏に入ってもあまり漁獲されていない。

ミズン類



ミズン類は、初夏と秋に漁獲が多い。一昨年昨年あまり良くなかったが、今年はさらに低調である。

ガツン



ガツンは、周年漁獲される。今年は好調である。